



<学校教育目標> 社会に貢献できる 人間性豊かでしなやかな 生徒の育成

『知覚動考』

発行者
南島原市立深江中学校
校長 岩永 秀久

南島原市認定地域クラブ移行に向けて(1)

南島原市は、令和8年度を目標に部活動の地域クラブ化に向けて動き出しています。先駆けとなる取組が、拠点校部活動の導入です。本校でも、深江中学校を拠点とした男子バスケットボール部(深江～西有家)、有家中学校を拠点とした男子バレーボール部(深江～加津佐)が、今年度の4月から活動しています。しかし、平日の保護者送迎が課題の一つとなっていました。

地域クラブ移行の推進を図るため、南島原市が新しい事業として「TEAM ひまわり」及び「アザリーベンスポーツクラブ」と連携し、クラブが所有するマイクロバスにて無料移送が可能となりました。

- 拠点校部活動の生徒を対象に、往路のみ 送迎バスが出ます。(希望者は、申請が必要)
- 地域総合クラブ型のMSソーレ(女子バレー)とM・T・C(硬式・軟式テニス)が、新しく会員を募集します。
 - ・運営主体は「TEAM ひまわり」となるため、「TEAM ひまわり」に入会することになり会費を納めます。
 - ・練習場所は、南有馬地区ですが拠点校部活動と同じバスを利用できます。

新たに募集開始!

- ・現在、部活動に加入していない生徒
- ・異なる部活動に所属している生徒

詳細は、裏面の会員募集参照

現在、活動中の部活動

拠点校部活動 (R6.4月から活動)

- ・深江中男子バスケットボール部
- ・有家中男子バレーボール部

令和8年度 完全移行を目指しています

南島原市が認定する4つの地域クラブの運営体制

地域総合クラブ型	協会クラブ型	学校クラブ型	個人クラブ型
MSフットルース (サッカー) MSソーレ (女子バレー) M・T・C (硬式・軟式テニス) Azalebe_N FC (サッカー)	<ul style="list-style-type: none"> ・運営主体は、各スポーツ競技の協会 ・現在登録なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営主体は、クラブの保護者会 (今の部活動運営に近いクラブで、指導者だけで顧問がつきません。) ・現在登録なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営主体は、個人及びクラブの保護者会 (運営条件によっては認定が厳しいかもしれません。) ・現在登録なし

拠点校部活動とは・・・

在籍校に希望する部活動が無いなどの場合に、拠点校として指定された学校の部活動に、入部を希望する生徒が入部できる制度です。

拠点校部活動に入部することができる学校の範囲は市教育委員会及び市中学校長会において、部活動設置状況等の条件を考慮し、決定します。指導者間で決定できるものではありません。